

令和 6 年度 就労センターワークかすみ 事業報告

1. 重点目標・課題

コンセプト：「活躍する歓び」 ～一人ひとりのステージに寄り添う～

(1) 多機能型の就労支援事業所として

- ア) 安定的な一般就労を目指す利用者のニーズへの対応（就労移行支援）
- イ) 福祉的就労の継続と世代交代（就労継続支援B型）
- ウ) 地域ニーズ等を見極め、中長期的に多機能型としてのベストミックスを図る。

(2) 高齢利用者に対する次なる生き方の選択支援（就労継続支援 B 型）

(3) 新規利用の促進（就労移行支援、就労継続支援 B 型）

(4) 就労定着支援の新規事業化の検討および就労選択支援の研究（就労移行支援）

(5) 業務継続計画の遂行

(6) カレンダー事業作業場の拡張

(7) 事業及び事務における ICT 化の推進

2. 事業・活動実施に当たっての具体的な取組み

(1) 多機能型の就労支援事業所として

- ・上記 1 の目標 ア) イ) ウ) の達成のため、下記 (2) ～ (7) の取組みを行った。

(2) 高齢利用者に対する次なる生き方の選択支援（B 型）

意思決定支援プロセスの展開

- ・就労継続支援 B 型の利用者 2 名（男性 70 歳代前半、女性 60 歳代後半）が、次なる生き方として生活介護を選択し、ハーモニーかすみを利用することになった。

(3) 新規利用の促進（移行、B 型）

地域ニーズに応じたサービス展開

- ・就労移行支援について、前年度に行った坂井地区相談支援事業者連絡会での PR 活動や、ハローワーク、丸岡高校定時制その他関係機関との連携強化など、利用促進への取り組みを行った効果が表れ、見学者数及び利用者数が増加した。
- ・就労移行支援 新規利用者 2 名（4/9 付、2/1 付）
- ・次年度 4/1 付利用契約者（新卒）2 名（移行 1 名、B 型 1 名）

新しい利用者像

- ・ADHD（注意欠陥多動性障害）により、幾度も離職を繰り返してきた経歴を持つ利用者（前年 3 月より就労移行支援を利用開始）について、関係機関との連携及び医療機関への付添いなどの支援の結果、継続的に通所し、安定的に作業に取り組むこ

とができるようになり、再就職への見込みが立った。

(4) 就労定着支援の新規事業化の検討および就労選択支援の研究（移行）

就労定着支援の新規事業化

- ・同サービスの需要を見込んだ上で、2月に福井県に事業指定申請を行い、令和7年4月1日付指定、事業開始となった。

就労選択支援の研究

- ・関連の研修を受講するなど、令和7年10月1日開業に向けての準備を行った。

(5) 業務継続計画の遂行

業務継続計画の周知及び訓練

- ・6月に実施した在宅利用者及び保護者との懇談会の際に、業務継続計画を説明し、周知を図った。また、7月に実施した土石流避難訓練の際に、在宅利用者の家族との連絡訓練を合わせて行った。

備蓄品の整備及び情報保全対策

- ・備蓄品リストの確認を行い、飲料水、食料、毛布、簡易トイレ等の災害時必要物品を新たに買い備えた。
- ・デジタル情報のクラウド化により、水没等によるハードウェアの機能不全やサイバー攻撃等によるソフトウェア障害に備えた。
- ・停電時の情報通信その他電源の確保のために、大容量バッテリーを2台整備した。

(6) カレンダー事業作業場の拡張

就労支援のための環境整備

- ・将来的に見込まれる多様な利用者像及びそのための合理的配慮、並びに事業の安定的継続と新規事業への対応のために必要な設備投資として、第三期中長期計画に盛り込んだ。

(7) 事業及び事務における ICT 化の推進

情報セキュリティの強化及び事務の効率化

- ・年度初めにファイルサーバーをクラウド化し、情報セキュリティを強化した。
- ・Google社のクラウドアプリを利用し、請求事務にかかる利用実績の記録、生産活動における利用者ごとの作業時間及び工賃の集計、車両運転日誌の記録等の事務を効率化した。

生産活動におけるキャッシュレス決済の導入

- ・自主製品販売における利便性の向上のため、カード、タッチ、コード決済等が可能な電子端末を6月に導入した。

3. 各事業の状況

(1) 就労移行支援（定員 6 人）

- ・在籍利用者 7 名（令和 6 年度末） ※ 前年度末 5 名
- ・新規利用 2 名（4/9 付、2/1 付） ※ 前年度 3 名
- ・一般就労への移行者 1 名（3/21 付） ※ 前年度 1 名
- ・退所者 2 名（両名とも一般就労へ移行のため 3/31 付） ※ 前年度 1 名
- ・一般就労後 6 か月以上定着者 0 人 ※ 前年度 3 名
- ・就労アセスメント利用者 7 名 ※ 前年度 3 名
- ・年間利用延べ人数 1246 人（4.80 人／日） ※ 前年度比 161.8%

(2) 就労継続支援 B 型（定員 22 人）

- ・在籍利用者 24 名（令和 6 年度末） ※ 前年度末 26 名
- ・新規利用 0 人 ※ 前年度 2 名
- ・退所者 2 名（10/31 付、2/28 付） ※ 前年度 0 名
- ・年間利用延べ人数 6284 人（24.17 人／日） ※ 前年度比 99.3%
- ・利用者の年齢分布（下表） ※ 令和 7 年 3 月 31 日時点

歳代	GH 人数	在宅人数	計
20 以下	0	0	0
20 前半	0	4	4
20 後半	0	2	2
30 前半	0	0	0
30 後半	0	1	1
40 前半	1	0	1
40 後半	3	0	3
50 前半	2	0	2
50 後半	1	1	2
60 前半	1	0	1
60 後半	2	0	2
70 前半	5	0	5
70 後半	1	0	1
80 以上	0	0	0
合計	16	8	24

注）GH：グループホーム

(3) 生産活動

- ・委託事業収入 7,878,883 円 ※ 前年度比 106.7%
- ・カレンダー事業収入 6,605,322 円 ※ 前年度比 90.9%
- ・令和6年度平均工賃月額（B型）31,685 円 ※ 前年度比 99.97%
- ・チェン搬送用トラックのクラッチ交換ほか修繕にかかる費用に、設備等整備積立金を取り崩し、充当した。

4. その他

- ・電気料金値上げの対策として、省エネ設備等支援事業助成金を活用し、作業場（委託事業）の空調設備を消費電力の低い新型に更新した（1月）。

以上

令和6年度 就労支援センター ワークかすみ 活動報告

月	日	記 事
4	1	新年度始業式
	9	就労移行支援 新規利用1名
	10	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	15	介護給付費等算定に係る体制等に関する届出
	17	就労アセスメント実施調整会議
	30	レクリエーション外出(ちくちくぼんぼん)
5	11	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	14	福井県社会就労センター協議会 総会(職員1名)
	18, 19	第34回日本臨床工学会(福井大会)出店(フェニックス・プラザ)
6	3	福井県社会就労センター協議会 調査部会(職員1名)
	11	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	14	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会事務局ミーティング(職員1名)
	19	定期健康診断(35歳以下職員)
	20, 26	生活習慣病検診(35歳以上職員)
	22	在宅利用者、保護者懇談会
7	2	土石流対応避難訓練、BCP炊き出し訓練
	2, 3	福井県強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)(職員1名修了)
	4~5	全国社会就労センター総合研究大会(富山大会)(職員1名)
	5	東海北陸地区中学校長会(福井大会)出店
	5	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会事務局ミーティング(職員1名)
	10	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	11, 12	日本知的障害者福祉協会施設長等会議(東京)(職員1名)
	11, 12	日本整形科学学会出店(フェニックス・プラザ)
	19	福井県社会就労センター協議会 調査部会(職員1名)
	25	福井県知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会(職員1名)
	25	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会全体会(職員1名)
	26	日帰り旅行(石川県 小松空港、中谷宇吉郎雪の科学館) 利用者24名及び職員11名参加
8	8	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	21	ハローワーク三国主催ワークかすみ見学・説明会(企業10社来所)
	22	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会事務局ミーティング(職員1名)
	23	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 児童支援部会「はたらくマルシェ」出店(職員2名)
	27	福井県知的障害者福祉協会 施設長会議・県主管課と語る会(職員1名)
	28,29,30	就業支援基礎研修(福井障害者職業センター)(職員1名修了)
9	8	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	21	坂井市社会福祉大会出店
	26, 27	福井県強度行動障害支援者養成研修(実践研修)(職員1名修了)
10	3, 4	全国知的障害関係施設職員大会(福井大会)参加・出店(職員1名)
	8	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 実務者会議(職員1名)
	10	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	15	避難訓練(火災)
	15,16,17,18	フォークリフト運転技能講習(職員1名修了)
	16	FBC取材(同日「おじゃまっテレワイド&ニュース」にて放送)

月	日	記 事
10	17,24,25	福井県サービス管理責任者基礎研修(職員1名修了)
	18	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会事務局ミーティング(職員1名)
	20	あけぼの園ベル販売会出店
	22	全国中華料理業福井大会出店
	22	ふくいSDGsフォーラム2024参加(職員1名)
	31	就労継続支援B型利用者1名退所
11	2	福井県立嶺北特別支援学校 文化祭出店(職員1名、利用者1名)
	2	ポカポカフェスティバル(鯖江)出店(職員2名)
	12	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	15	丸岡町民生児童委員見学来所(8名)
	15	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会第1回事業所交流会(職員1名)
	15	日刊県民福井取材
	23	福井大学文京キャンパス「Another Morning Festival」出店(職員1名)
	23, 24	ふくいSDGsイベント出店(職員のべ3名)
	24	丸岡町ボランティアの集い(霞の郷)出店(総務課職員2名)
	26	全国社会福祉大会(東京)(全社協会長表彰 職員1名)
12	10	福井県運営適正化委員会「苦情解決セミナー」(職員1名)
	11,12,13	福井県サービス管理責任者実践研修(職員1名修了)
	14	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	19	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会第2回事業所交流会(職員1名)
	24	クリスマス会
	27	年越しそば会
1	19	「まるおか子供歌舞伎」協賛・出店
	20	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	24	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会第3回事業所交流会(職員1名)
	25	書き初め会
	26	作業室エアコン入替工事
	28	就労定着支援実践セミナー(オンライン)(職員1名)
	30	福井障害者職業センター主催 就労支援者向け研修(職員1名)
2	1	就労移行支援 新規利用1名
	10	坂井地区障がい児・者総合支援協議会 就労支援部会事務局ミーティング(職員1名)
	15	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	20	就労定着支援事業指定申請(福井県)
	22	JR福井駅観光案内所ワークショップ出店(職員2名)
	27～28	全国社会就労センター長研修会(東京)(職員1名)・「協力企業等感謝」表彰(雇用部門)(株式会社ギケン)
	28	就労継続支援B型利用者1名退所
3	4	福井県社会就労センター協議会職員研修会(職員1名)
	4	福井県セルフ振興センター主催「福祉×企業 マッチング事例セミナー」(職員2名)
	7	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	17	福井県 障害福祉サービス事業所等集団指導・事業所説明会(オンライン 職員2名)
	17	定例ワーク会議(工賃評価会議ほか)
	28	株式会社ギケン訪問(感謝状、記念品贈呈)
	31	レクリエーション外出(永平寺ほか)
	31	就労移行支援 利用者2名が一般就労により退所